

神河町商工会SDGs宣言

SDGs（エスディーゼズ）は Sustainable Development Goals の頭文字で、誰一人取り残さない（leave no one behind）持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です。国連が定めた 2030 年までに達成すべき目標として 17 の目標と 169 のターゲットから構成されています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



神河町商工会では、SDGs の考えに賛同し、地域経済団体として会員事業所へ多種多様な支援施策等の周知により、支援することで会員事業所の成長、地域経済へ貢献いたします。

また、持続可能な社会の実現に取り組む一員として自身も職場環境の整備、省エネ、環境負荷低減策を講じ、SDGs 達成に向けた取り組みを実施いたします。

SDGs に取り組むことで期待される効果

- ・ 地域貢献、社会貢献などイメージアップ
- ・ 従業員の仕事に対するモチベーションアップ
- ・ 多様な人材確保
- ・ 社会課題への対応と新たなビジネスチャンスの発掘
- ・ 持続可能な地域社会、企業の実現

1. 地域経済活性化、経営支援に関する取り組み

- ・ 経営情報の提供及び活用支援
- ・ 経営発達支援計画に基づく事業の推進
- ・ 地域資源活用、新商品開発、販路開拓への支援
- ・ 創業、第2創業、事業承継への支援
- ・ 経営革新、新事業展開、事業再構築への支援
- ・ 経営等に関する各種セミナー、講習会の開催
- ・ 専門家による個別相談の実施
- ・ DX推進
- ・ 行政、県内商工会、商工会議所、金融機関、支援機関との連携強化



2. 組織力強化・生産性向上のための取組

- ・ 会員増強、自主財源の確保
- ・ ワークライフバランスの推進（年休取得の推進）
- ・ コンプライアンスの徹底
- ・ ハラスメント行為の禁止
- ・ 研修機会の提供及び資質向上
- ・ WEB研修の充実
- ・ 限りある人材や資源を有効活用するための無駄な事業の見直し
- ・ 健康診断の実施



3. 省エネと環境負荷低減に関する取り組み

- ・ クールビズの実施（ノーネクタイ、ノージャケットの通年実施）
- ・ 電気使用量の削減（照明のLED化、適正温度の設定、節電への取組）
- ・ ペーパーレスへの取組（書類の電子化）
- ・ 紙、プラスチックごみの減量（My カップの利用）
- ・ 廃棄書類の再利用（古紙再生業者へ引渡し）

